

ふるさと再発見 歴史の舞台・下関

私たちのふるさと下関は、古くから日本の歴史の中で、重要な舞台となってきました。

豊北

1 角島灯台
(豊北町大字角島23-43-1)
角島灯台は明治9年(1876年)に築かれた灯台で、その高さは29.6mで、5は八咫鏡で、9は天照大神を祀ることに由来し、9月23日に国の歴史文化財に指定されました。

2 雨野至徳・家山寺
(豊北町大字雨野)
私伝天皇が航海の安全を祈願して建てたと伝えられています。境内では市の文化財に指定されている石をみることが出来ます。

4 中山神社
(豊北町大字中山)
文久3年(1863年)5月、豊北に上る外郎船に参拝した中山忠雄は、中山神社で神降を受けた。生誕100年を記念して昭和38年(1963年)に神社が建てられました。

土井ヶ浜通運・人類学ミュージアム
(豊北町大字土井上991-5)
300以上の原生人類が土井ヶ浜とくに出土し、わが国の原生人類を代表する貴重な遺跡として、豊北町に指定されています。併設する土井ヶ浜通運・人類学ミュージアムでその全容が紹介されています。

下関市考古博物館
(大字雨野 本庁舎454)
弥生時代から古墳時代の土器や石器等が展示されています。また、「土井ヶ浜」や「角島」など多岐にわたる展示もしています。

19 篠原水郷遺跡
(大字雨野 本庁舎454)
西日本最大規模の弥生集落です。ここから、たくさんのお稲荷さんの稲が収穫され、土器や石器等が出土しました。



3 豊北歴史民俗資料館 本館
(豊北町大字雨野53-1)
旧豊北小学校を豊北歴史民俗資料館として開設し、平成23年(2011年)11月に開館当時の形に復元されました。

下関市立 歴史博物館
(豊北町大字雨野2-27)
海軍にまつた下関の歴史と文化をメインテーマとした博物館です。

下関市立 歴史博物館
(豊北町大字雨野2-27)
海軍にまつた下関の歴史と文化をメインテーマとした博物館です。

豊田

5 日輪屋郵便局
(豊田町大字日輪屋111-2)
大正12年(1923年)に建てられた郵便局で、八角形の窓が印象的な洋風建築です。昭和52年3月に県指定有形文化財に指定されました。

6 安福天皇西遊 御所跡
(豊田町大字豊田)
元禄2年(1685年)豊田の戦いで入水した安福天皇の御所跡に建てられ、豊田の歴史を伝える重要な場所です。

7 御所山神社
(豊田町大字豊田25-43)
かつて豊田が豊田とされる豊田の八合目にあります。御所山神社の天照大神の御所跡に建てられ、豊田の歴史を伝える重要な場所です。

8 豊山・神上寺
(豊田町大字豊田)
神上寺が2度の火災で焼失しましたが、豊田の歴史を伝える重要な場所です。この仁王門は、元禄2年(1685年)に建てられたとされています。

9 船越清瀬顕彰碑
(豊田町大字豊田249-4)
大正9年(1920年)5月に豊田に建てられた石碑で、船越清瀬は、豊田の歴史を伝える重要な人物です。

11 快哉寺
(豊田町大字豊田22-4)
長閑な風景の中にある快哉寺は、豊田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

12 七尾法王寺
(豊田町大字七尾)
建暦2年(1212年)に建てられ、豊田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

13 多雲の峰公園
(豊田町大字豊田)
町の中にある公園で、交通安全を目的として建てられました。多雲の峰の歴史を伝える重要な場所です。

菊川

10 徳松古墳群
(菊川町大字菊川)
周防には、かつて10基を超える古墳があったと伝えられています。このうち3基の古墳は、現在でも残っており、4基の古墳は、豊田の歴史を伝える重要な場所です。

14 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田51-80)
川瀬至徳公を祀る寺内に建てられた歴史博物館です。日本人の歴史文化を中心に企画展示を行っています。

16 大門古墳
(豊田町大字豊田)
全長32mの古墳時代の墓です。この古墳は、豊田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

17 杜屋神社
(豊田町大字豊田1541)
杜屋神社は、豊田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

18 厚田大仏
(豊田町大字豊田541)
光厳天皇の御影によって建てられた大仏で、豊田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

24 旧秋田商會ビル
(豊田町大字豊田11)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

25 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

26 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田4-11)
明治の秋田県庁舎跡地に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

27 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

28 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

29 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

豊浦

14 下関市立 歴史博物館
(豊浦町大字豊浦51-80)
川瀬至徳公を祀る寺内に建てられた歴史博物館です。日本人の歴史文化を中心に企画展示を行っています。

16 大門古墳
(豊浦町大字豊浦)
全長32mの古墳時代の墓です。この古墳は、豊浦の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊浦の歴史を伝える重要な石碑があります。

17 杜屋神社
(豊浦町大字豊浦1541)
杜屋神社は、豊浦の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊浦の歴史を伝える重要な石碑があります。

18 厚田大仏
(豊浦町大字豊浦541)
光厳天皇の御影によって建てられた大仏で、豊浦の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊浦の歴史を伝える重要な石碑があります。

15 妙音寺
(豊浦町大字豊浦51-80)
応永23年(1416年)、大分県によって建てられました。境内には、山王火の神様が祀られています。

16 大門古墳
(豊浦町大字豊浦)
全長32mの古墳時代の墓です。この古墳は、豊浦の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊浦の歴史を伝える重要な石碑があります。

17 杜屋神社
(豊浦町大字豊浦1541)
杜屋神社は、豊浦の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊浦の歴史を伝える重要な石碑があります。

18 厚田大仏
(豊浦町大字豊浦541)
光厳天皇の御影によって建てられた大仏で、豊浦の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊浦の歴史を伝える重要な石碑があります。

日本遺産 JAPAN HERITAGE 関門「ノスタルジック」海峡

日本遺産「関門「ノスタルジック」海峡」は、下関と北九州の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

24 旧秋田商會ビル
(豊田町大字豊田11)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

25 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

26 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田4-11)
明治の秋田県庁舎跡地に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

27 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

28 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

29 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。

30 下関市立 歴史博物館
(豊田町大字豊田22-8)
明治33年(1900年)に建てられた、秋田の歴史を伝える重要な場所です。境内には、豊田の歴史を伝える重要な石碑があります。